

# かんきょう四季

令和3年度版

第37号 2022年4月



撮影者：三菱電機(株) 鎌倉製作所 相模事務所 めるこ さがみ さん

相模原の環境をよくする会

# ごあいさつ

相模原の環境をよくする会  
会長 小松 秀一  
(三菱電機株式会社  
鎌倉製作所 相模事務所)



陽春の候、会員の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。日頃より、本会の活動に対しまして多大なるご支援、ご協力を賜り心から感謝申し上げます。

昨年度はコロナ感染拡大防止策の下、東京オリンピックで58個・パラリンピックで51個のメダル獲得や米大リーグで大谷選手のメジャー MVP 獲得などスポーツ選手の活躍による明るい話題の一方、ロシアによるウクライナへの侵攻により多くの人命が失われ、都市が破壊されている様には言葉を失う状況となっています。そこから垣間見る各国のエネルギー政策と課題、LNG や石油に頼って世界が成立している現実を再認識しました。また、国内においては地震による発電所の停止リスクも露わになり、エネルギー政策も脱炭素へ向け加速、省エネの推進が安定需給につながるものと考えを新たにいたしました。

そのような中、本会の事業に関しましても蔓延防止対策の下、多くの事業を中止せざるを得ない状況となりましたが、一部の事業につきましては実施方法を変更し、SNS を活用したフォトコンテストやオンラインによるセミナーを開催することができました。また、ホームページのリニューアルを行い、会員サイトより情報発信ができる場を設けたことや、昭和の雰囲気強い本会のロゴマークを本会の活動目的を表現した優しいイメージのロゴデザインへ変更することで、コロナ禍においても情報発信ができる基盤を整備することができました。

本年度につきましても、コロナにより活動への制限が生じる状況は続きますが、色々な工夫を講じてより多くの情報や体験をお伝えできる場をご提供できるよう活動を進めてまいりたいと考えております。

相模原市は令和2年9月の「さがみはら気候非常事態宣言」において、2050年二酸化炭素排出量実質ゼロを目指す決意を表明し、この目標達成に向けた「さがみはら脱炭素ロードマップ」を令和3年8月に策定しており、全市一丸となつての脱炭素社会を目指していることから、当会としましても、会員の環境への意識をより一層高める活動や会員以外の市民への啓発に取り組んでまいりたいと考えております。

本会は「澄んだ水あふれる緑青い空、みんなで築こう相模原」をスローガンとして活動を継続し38年目を迎えました。会員約100の企業や団体等に支えられ、「さがみはら地球温暖化対策協議会」や「相模川を愛する会」との連携や会員企業間の情報交流を通じて自然環境の大切さを広く伝える活動に微力ながら尽力させていただき所存です。

本年度も引き続き皆様の協力の下、環境活動に取り組んでいきたいと考えております。

今後とも変わらぬご支援を賜りますよう宜しくお願いいたします。

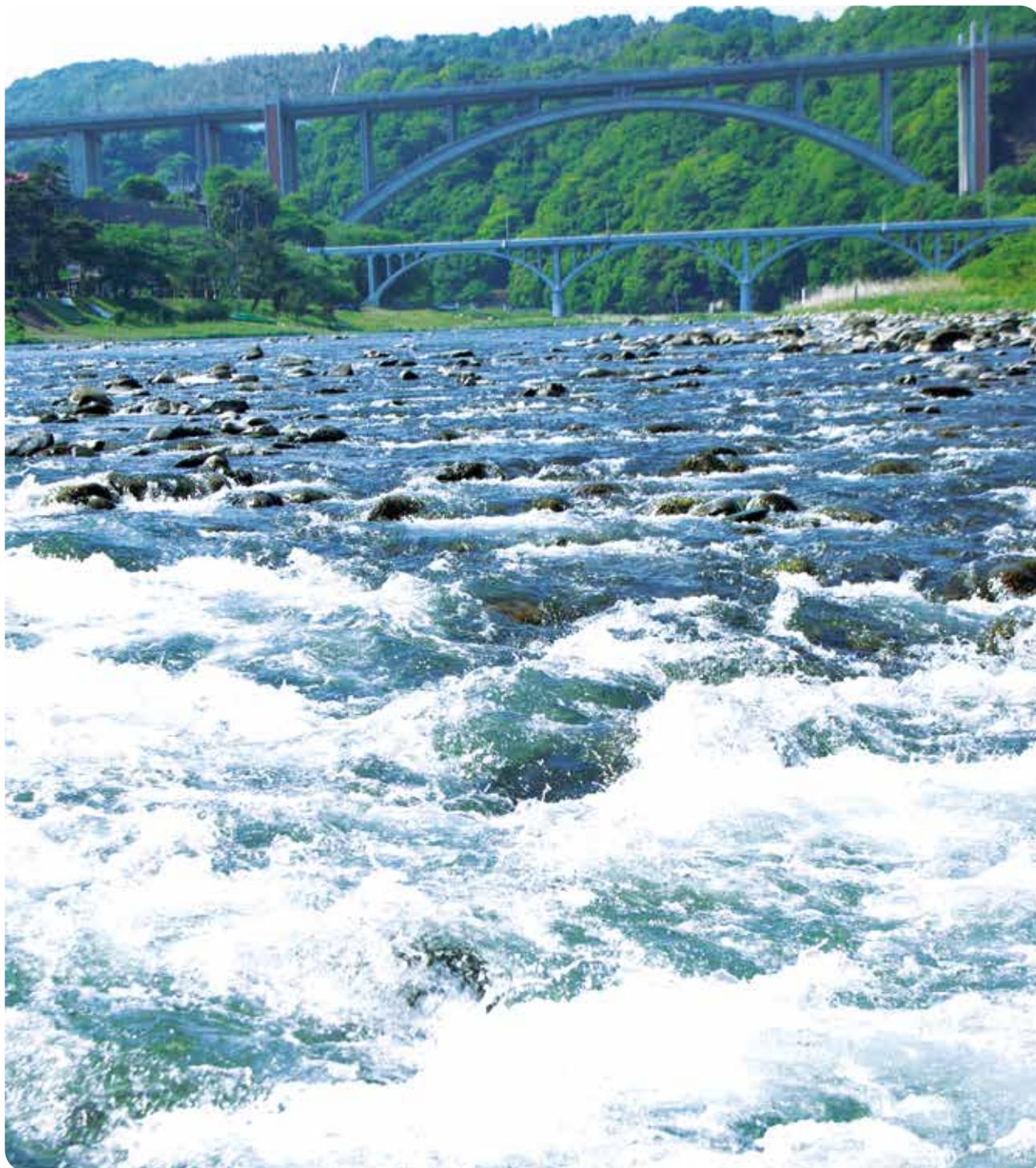
# 目 次

■ 相模原の環境をよくする会 活動概要 .....	1
地球のために わたしたちが今、できること。	
■ 令和3年度活動報告	
全体活動 .....	3
市民向け体験事業 .....	3
調査事業 .....	4
会員向け啓発事業 .....	5
広報事業 .....	8
その他の運営・活動記録 .....	10
■ 調査結果報告	
河川生物相調査結果報告書 .....	11
• 名 簿	
• 相模原の環境をよくする会会則	
• 相模原の環境をよくする会細則	
• 表彰に関する規定	
• 入会申込書・退会届・変更届 様式	



# 地球のために わたしたちが 今、できること。

相模原の環境をよくする会は、相模原市内の工場・事業所など、100余りの企業・団体等が集まり、  
公害の未然防止と、豊かな自然を守り、  
快適な環境をつくるための活動を続けている団体です。



撮影：写真家 高橋ざいち氏

## ■ 事業活動に活かせる環境情報を提供しています

- 会員同士の相互理解や環境に関する知識・情報を深めるため、会ホームページで、会員紹介や環境に関する法・条例の改正などの情報提供を行っています。
- 会員の要望に基づいたテーマでの環境セミナーや環境保全・公害防止について先進的な取組を進めている事業所の視察など、会員の事業活動に役立つ活動を進めています。

## ■ 市民のみならずと共に相模原の環境を見つめ直しています

### <主な啓発事業>

- 自然観察ウォッチング  
(自然観察会)
- 夏休み環境教室
- 市民まつりにおける  
「かんきょうフェア」
- さがみはら環境まつりへの参加
- 各種キャンペーン

### <調査・研究事業>

- 市内6河川9地点における河川生物相調査
- 先進事例等視察
- 環境セミナー

※令和2～3年度は一部事業を中止しています。

## 会ホームページをぜひご覧ください

<https://www.yokusurukai.jp/>

当会の活動を広く紹介し、タイムリーな情報をお知らせするホームページを運営しています。



## 令和3年度活動報告

# 全体活動

## ■ 令和3年度通常総会

令和3年度通常総会が令和3年4月20日（火）から令和3年4月30日（金）にかけて書面にて開催しました。委任状を含めた85会員の書面回答のもと、令和2年度の「事業報告」及び「収支決算報告」、並びに令和3年度の「事業計画」及び「収支予算」について承認されました（議長：日本山村硝子（株）浅見氏）。

開催日：令和3年4月20日（火）から令和3年4月30日（金） 開催方法：書面開催 出席者：85会員（委任状込）

かんきょうフェア及びさがみはら環境まつりについては、新型コロナウイルス感染症の影響で中止となりました。

# 市民向け体験事業

令和3年度の市民向け体験事業は、新型コロナウイルス感染症の影響で中止としました。



# 調査事業

## ■ 河川生物相調査 10月

令和3年10月12日(火)、事務局3名が参加し、境川、姥川、鳩川、道保川の計4地点で調査をしました。

この調査は例年、春と秋の2回河川に生息する生物の種類と数から河川の汚濁状況を評価するため実施していますが、今年は新型コロナウイルス感染症の影響で5月の調査は中止し、10月は少人数で地点を絞って実施しました。

また、調査当日の天気は曇りで、前日は晴れであったにもかかわらず水量が全体的に多く、流れが急なため調査ができない地点が多く、調査地点は道保川の1地点のみとなりました。

道保川ではカゲロウやプラナリア、アセラス、ヤゴなどの生き物を見つけることができました。

結果は最高の評価である「OS(きれいな所)」で、きれいな状態が保たれていることがわかりました。

実施日：令和3年10月12日(火)      場所：市内4河川4地点(3地点調査実施できず)



# 会員向け啓発事業

## ■『フォト投稿キャンペーン』

令和3年11月1日（月）から令和4年2月11日（金）にかけて、相模原の環境をよくする会 presents『フォト投稿キャンペーン』を実施しました。

新型コロナウイルス感染症の影響から、令和元年度以前に実施していた写真教室の開催方法を変更し、昨年度は会員向けに写真コンテストを実施しており、今年度は新たに当会で開設した Twitter を活用した SNS 上での写真投稿キャンペーンを実施しました。

Twitter にてハッシュタグ『#相模原の環境をよくするフォト』を付けて市内の自然、市内での当会会員等による環境への取組の様子を撮影した写真を投稿するもので、会員の皆様やご家族等10名より21作品が集まりました。

ご応募いただいた中から、抽選で5名様にサステナブルな景品セット（津久井産材製 SDGs ピンバッジ、手織りスマホケース）を贈呈しました。

今後もハッシュタグ『#相模原の環境をよくするフォト』を活用して会の活動等を発信していきます。

### 応募作品（一部抜粋）



【撮影者】  
三菱電機株式会社 鎌倉製作所 相模事務所  
めるこ さがみさん



【撮影者】三菱重工エンジン&ターボチャージャ株式会社（匿名希望）



【撮影者】  
日本板硝子株式会社 相模原事業所  
ひろむん (@hiromn\_hkr) さん



【撮影者】  
三菱重工エンジン & ターボチャージャ株式会社  
植田さん



【撮影者】 T・Gさん



【撮影者】 K・Tさん



【撮影者】 K・Mさん

※ご本人の希望によって撮影者名の表記が異なります。



サステナブルな景品セット  
(津久井産材製 SDGsピンバッジ、手織りスマホケース)

作品募集：令和3年11月1日(月)～令和4年2月11日(金) 参加者：10人

## ■『環境セミナー 相模原市の脱炭素への取組』

相模原市は、令和2年9月の「さがみはら気候非常事態宣言」において、2050年二酸化炭素排出量実質ゼロを目指す決意を表明し、この目標達成に向けた「さがみはら脱炭素ロードマップ」を令和3年8月に策定しています。

全市一丸となって脱炭素社会を目指す市の流れや社会情勢を踏まえ、「相模原市の脱炭素への取組」をテーマとして、当該ロードマップの概要、地球温暖化対策計画書制度の説明及び先進的なZEB化の取組が評価されている東急建設(株)技術研究所様における取組事例について紹介するセミナーを開催しました。

感染症対策のため、当会の公式 YouTube チャンネルでライブ配信を行うことにより現地・オンライン併用で開催し、後日視聴できるよう会員限定アーカイブ公開を行いました。

※ホームページ内会員専用ページに掲載している視聴 URL からアーカイブの視聴が可能です。

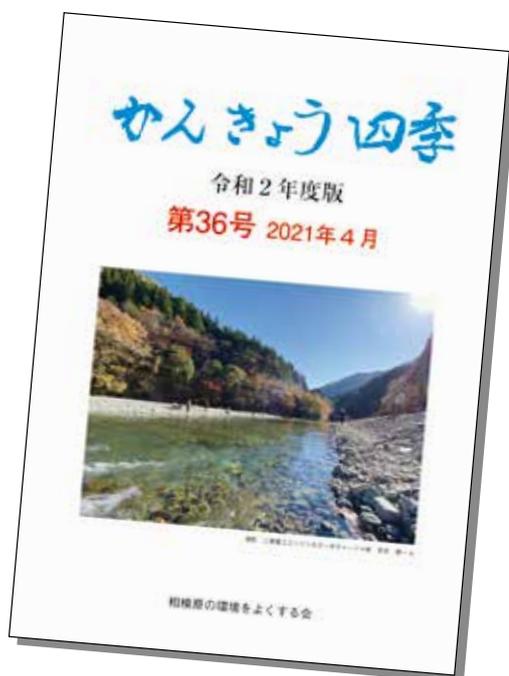


開催日：令和4年2月25日(金)  
会場：相模原市立環境情報センター  
相模原の環境をよくする会公式 YouTube チャンネル  
講師：東急建設(株) 技術研究所 市環境政策課職員  
参加役員：現地会場 8名、オンライン 26名(最大同時接続数)

# 広報事業

## ■ 会報「かんきょう四季」の発行

会報「かんきょう四季」は、会員、県内水質保全団体、県、市、その他多くの方々に、会の活動状況を広く知っていただくために毎年発行しています。令和3年4月発行の第36号では各事業の活動報告の他、過年度からの継続実施を行っている河川生物相調査報告等を掲載しています。今後も役立つ情報の発信を進めてまいります。



発行月：令和3年4月 発行部数：250部  
配布先：会員・関係機関等

## ■ ホームページリニューアル

令和3年11月1日よりホームページをスマートフォンから閲覧しやすく動画コンテンツへの対応等が可能となる、より時代に即したデザインへと大きくリニューアルを行いました。

会員や事務局がイベントや研修など他会員に情報提供できる、会員限定の情報交換掲示板を新設するなど、機能の向上を行いましたので、是非、ご活用ください。

「相模原の環境をよくする会 HP <https://www.yokusurukai.jp/>」



## ■ SNS (Twitter、YouTube) の開設

新型コロナウイルス感染症禍でイベント実施等が難しくなっている中、情報発信やイベント開催の新たな手段として本会の Twitter および YouTube アカウントを新設しました。

当会の活動や会員の皆様の取組等の情報発信を行ってまいりますので、是非フォロー・チャンネル登録をお願いいたします。

Twitter アカウント：@s\_env\_yokusuru

YouTube チャンネルURL：

<https://www.youtube.com/channel/UCemVJ8oNML0H35NwxWgAdcw>



Twitter



YouTube

## ■ 啓発用ロゴアイコンの作成

本会の SNS の新設にあわせ、今後の SNS 上での当会ロゴアイコンや啓発物品への掲載用として相模原の環境をよくする会を表す啓発用のロゴアイコンを新しく作成しました。

なお、当該ロゴアイコンは東京藝術大学大学院に在籍しながらエコパークさがみはら（相模原市立環境情報センター）に勤務し、市内の環境教育等にも携わる鈴木初音さんに作成いただきました。



### 作者コメント

相模原市には豊かな自然環境があり、山や川は、多くの生き物たちを育む大切な存在だと思います。今回のロゴ制作では、山とそこから流れる川をモチーフとし、自然の中に生きる動植物を入れ込むことで、守られるべき豊かな相模原の自然環境をイメージして頂けるようなものを目指しました。

### Profile

神奈川県生まれ  
2018年 多摩美術大学美術学部絵画科油画専攻卒業  
2022年現在 東京藝術大学大学院美術研究科 美術専攻  
油画研究領域 壁画 博士後期課程 在籍



# その他の運営・活動記録

## 役員会の開催

### (1) 第1回役員会

開催日：令和3年4月16日（金）

- 議 題：1. 令和2年度事業報告及び収支決算について  
2. 令和3年度事業計画（案）及び収支予算（案）について  
3. 令和3年度通常総会及び感謝状贈呈について  
4. 令和3・4年度役員について

### (2) 第2回役員会

開催日：令和3年9月6日（月）～9月13日（月）※書面会議

- 議 題：1. 令和3年度上半期事業報告及び下半期事業予定について  
2. HPの改修及びSNSの新設について  
3. 文書の廃棄について

### (3) 第3回役員会

開催日：令和4年2月25日（金）

- 議 題：1. 令和3年度事業報告について  
2. 令和4年度事業計画（案）について  
3. 令和4年度感謝状贈呈対象者（案）について  
4. 令和4年度通常総会について  
5. さがみはらSDGsパートナーへの参画について  
6. 文書の電子化・ペーパーレス化について

# 河川生物相調査結果報告書

## 1. はじめに

本調査は、当会の前身団体である「河川をきれいにする協議会」の会員の中から調査部員が募られ、昭和51年から開始したものである。当初、境川5地点で始まった本調査は、その後、調査員の交替、調査地点の変更等を経て、46年目を迎えた現在、市内6河川9地点で春と秋の年2回実施している。

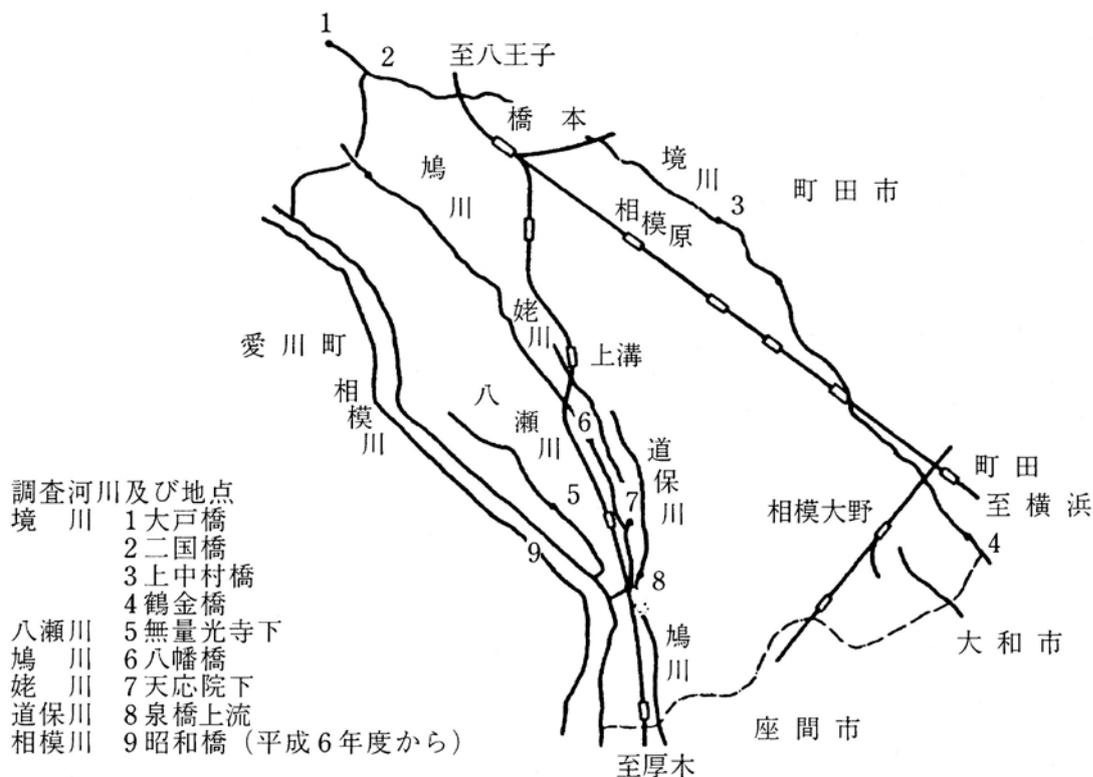
令和3年度は、5月の調査は新型コロナウイルス感染症の影響で中止し、10月12日に調査を実施した。以下、調査結果を報告する。

## 2. 生物相調査の実施

河川の水質調査の方法としては、BOD、CODなどの理化学的調査の他に、汚濁の進行に応じて水生生物の生息範囲が限られてくることを利用した生物学的な水質調査がある。

この方法は、比較的簡易な方法であること、市民の方々にも親しみが持ちやすい等の利点があり、本会としても河川浄化啓発活動の一環として取り入れてきた。

## 3. 調査河川と調査結果



## 境川水系

調査地点	①大戸橋		②二国橋		③上中村橋		④鶴金橋	
調査月日	5月	10月	5月	10月	5月	10月	5月	10月
気温 ℃	中止							
水温 ℃								
pH 試験紙								
にごり								
臭 気								
水深 cm								
川 幅 m								
河 床								
流速 sec / 5m								

### 大戸橋（境川）

5月の調査は中止となった。

10月の調査は規模縮小のため実施しなかった。

### 二国橋（境川）

5月の調査は中止となった。

10月の調査は規模縮小のため実施しなかった。

### 上中村橋（境川）

上中村橋は、神奈川県と東京都の境界近くに位置し、周辺には宮下工業団地や米軍相模補給廠などがある。

5月の調査は中止となった。

10月調査では水量が多く危険なため中に入っの調査ができなかった。

### 鶴金橋（境川）

5月の調査は中止となった。

10月の調査は規模縮小のため実施しなかった。

### 無量光寺下（八瀬川）

八瀬川は田名に端を発し、陽原段丘を西から東に流れ、麻溝地区の「三段の滝」上流で一級河川相模川と合流する延長約5kmの中小河川である。

流域には閑静な住宅地や、水田や段丘斜面の樹林帯があり、段丘崖からの湧水が流入し、水量も比較的豊富で、相模原市の都市部における住民や生物にとって貴重な水辺空間を創出する河川となっている。

調査地点は、八瀬川の下流に位置し、近年開通した圏央道の相模原愛川 IC の近くでもある。

5月の調査は中止となった。

10月調査では水量が多く危険なため中に入っの調査ができなかった。

## 相模川水系

調査地点	①無量光寺下		②八幡橋		③天応院下		④泉橋上流		⑤昭和橋	
調査月日	5月	10月	5月	10月	5月	10月	5月	10/12	5月	10月
気温 ℃	中止							21.5	中止	
水温 ℃								18		
pH 試験紙								7.0		
にごり								なし		
臭気								なし		
水深 cm								25		
川幅 m								2		
河床								小石と砂		
流速 sec / 5m								10		

### 八幡橋（鳩川）

5月の調査は中止となった。

10月の調査は規模縮小のため実施しなかった。

### 天応院下（姥川）

姥川は中央区上溝1丁目を上流端とし、横山丘陵の山際を流れ、下溝地内の天応院付近で鳩川と合流する延長約6.5kmの河川である。

調査地点は、姥川の最下流に位置し鳩川との合流点の近くである。

5月の調査は中止となった。

10月の調査は水流が速く近づくことを断念した。

### 泉橋上流（道保川）

道保川は道保川公園と横山丘陵から湧水を集め、連続した斜面林に沿って流れている。泉橋の上流は、周囲に民家が散在しているが、自然を残した河川づくりによって比較的自然が保たれている。

5月の調査は中止となった。

10月の調査では、優占種はアセラスであり、その他4種類の指標生物が確認された。

水質階級は前年と変わらずOSであり、「きれいな所」が維持されている。

### 昭和橋（相模川）

5月の調査は中止となった。

10月の調査は規模縮小のため実施しなかった。

令和3年度 河川生物相調査結果一覧表 - 境川水系 -

門	綱(類)	目	科	指標生物名	水質階級					境川										
					os	βm	αm	βp	αp	大戸橋		二国橋		上中村橋		鶴金橋				
					5月	10月	5月	10月	5月	10月	5月	10月	5月	10月						
扁形動物門	渦虫綱	三岐腸目	ブラナリア科	ブラナリア	■															
軟体動物門	腹足綱	中腹足目	タニシ科	タニシ	■															
			カワニナ科	カワニナ	■															
		基眼目	モノアラガイ科	モノアラガイ	■															
			サカマキガイ科	サカマキガイ	■															
二枚貝綱	異齒目	ヤマトシジミガイ科	シジミ	■																
環形動物門	鬚毛綱	原始鬚毛目	イトミミズ科	イトミミズ	■															
	ヒル綱			ヒル	■															
節足動物門	甲殻綱	等脚目	ミズムシ科	アセラス	■															
			ヨコエビ科	ヨコエビ	■															
	十脚目	ザリガニ科	アメリカザリガニ	■																
		サワガニ科	サワガニ	■																
	昆虫綱	蛭蟻目	カゲロウ	カゲロウ	■															
			ヤゴ	ヤゴ	■															
		複翅目	カワゲラ	カワゲラ	■															
			タイコウチ科	タイコウチ	■															
		脈翅目	ヘビトンボ科	ヘビトンボ	■															
			トビケラ	トビケラ	■															
		双翅目	アミカ科	アミカ	■															
			ガガンボ科	ガガンボ	■															
			チョウバエ科	ホシチョウバエ	■															
			ブユ科	ブユ	■															
	鱒翅目	ユスリカ科	赤ユスリカ	■																
		シギアブ科	シギアブ	■																
		ゲンゴロウ科	ゲンゴロウ	■																
		ミズスマシ科	ミズスマシ	■																
		ヒラタドロムシ科	ヒラタドロムシ	■																
					月別採取生物種数															
					地点別採取生物種数															
					判定															

水質階級: OS きれいな所 βm ややきれいな所 αm ややよごれた所 ■ : その生物がすむことのできる範囲を示す  
 βp よごれた所 αp たいへんよごれた所 個体数 — | — …… わずか (5以下) + | + …… 中位 (6~15) +++ …… 多い (16以上)

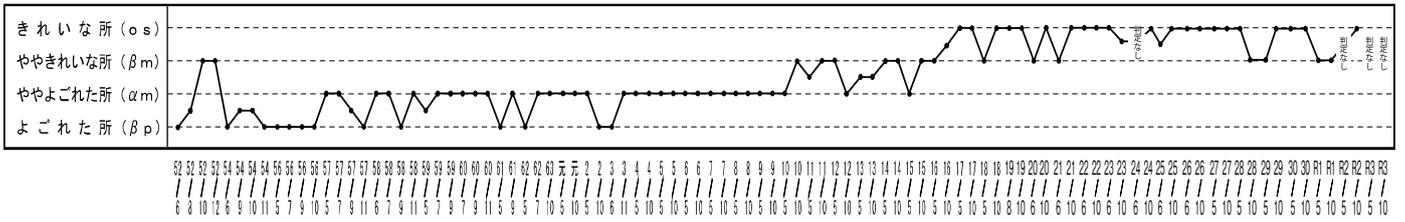
令和3年度 河川生物相調査結果一覧表 - 相模川水系 -

門	綱(類)	目	科	指標生物名	水質階級					八瀬川		鳩川		姥川		道保川		相模川	
					os	βm	αm	βp	αp	無敵光寺下		八幡橋		天応院下		泉橋上流		昭和橋	
					5月	10月	5月	10月	5月	10月	5月	10月	5月	10月22日	5月	10月			
扁形動物門	渦虫綱	三岐腸目	ブラナリア科	ブラナリア	■														
軟体動物門	腹足綱	中腹足目	タニシ科	タニシ	■														
			カワニナ科	カワニナ	■														
		基眼目	モノアラガイ科	モノアラガイ	■														
			サカマキガイ科	サカマキガイ	■														
二枚貝綱	異齒目	ヤマトシジミガイ科	シジミ	■															
環形動物門	鬚毛綱	原始鬚毛目	イトミミズ科	イトミミズ	■														
	ヒル綱			ヒル	■														
節足動物門	甲殻綱	等脚目	ミズムシ科	アセラス	■														
			ヨコエビ科	ヨコエビ	■														
	十脚目	ザリガニ科	アメリカザリガニ	■															
		サワガニ科	サワガニ	■															
	昆虫綱	蛭蟻目	カゲロウ	カゲロウ	■														
			ヤゴ	ヤゴ	■														
		複翅目	カワゲラ	カワゲラ	■														
			タイコウチ科	タイコウチ	■														
		脈翅目	ヘビトンボ科	ヘビトンボ	■														
			トビケラ	トビケラ	■														
		双翅目	アミカ科	アミカ	■														
			ガガンボ科	ガガンボ	■														
			チョウバエ科	ホシチョウバエ	■														
			ブユ科	ブユ	■														
	鱒翅目	ユスリカ科	赤ユスリカ	■															
		シギアブ科	シギアブ	■															
		ゲンゴロウ科	ゲンゴロウ	■															
		ミズスマシ科	ミズスマシ	■															
		ヒラタドロムシ科	ヒラタドロムシ	■															
					月別採取生物種数														
					地点別採取生物種数														
					判定														

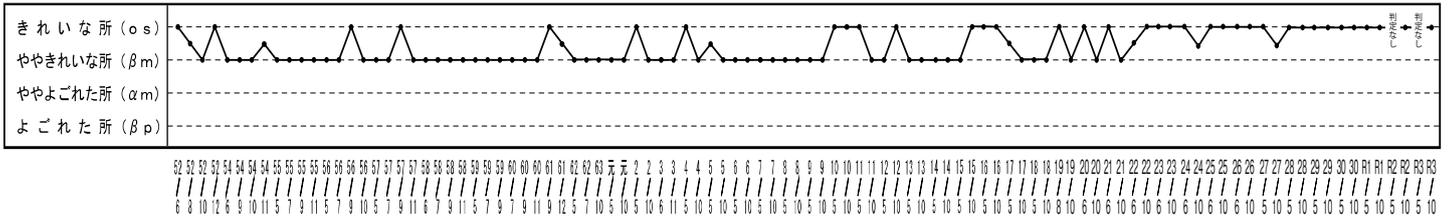
水質階級: OS きれいな所 βm ややきれいな所 αm ややよごれた所 ■ : その生物がすむことのできる範囲を示す  
 βp よごれた所 αp たいへんよごれた所 個体数 — | — …… わずか (5以下) + | + …… 中位 (6~15) +++ …… 多い (16以上)



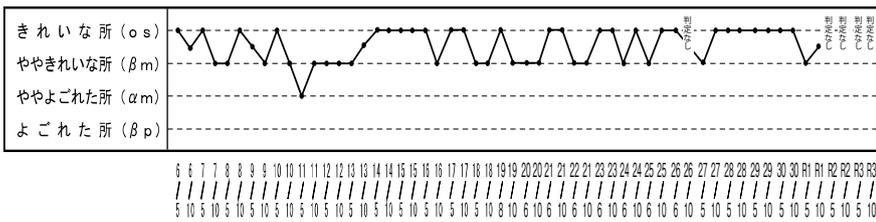
天応院下 (姥川)



泉橋上流(道保川)



昭和橋 (相模川)



# 役員名簿

令和4年4月現在

役職	会社名	代表者氏名	所在地
会長	三菱電機(株) 鎌倉製作所 相模事務所	小松 秀一	中央区宮下1-1-57
副会長	日本山村硝子(株) 東京工場	和田 龍	緑区大山町3-45
理事	三菱重工業(株) 相模原製作所	古殿 通義	中央区田名3000
理事	(株)ニコン 相模原製作所	黒田 俊晴	南区麻溝台1-10-1
理事	アイダエンジニアリング(株)	会田 仁一	緑区大山町2-10
理事	(株)オハラ	齋藤 弘和	中央区小山1-15-30
理事	サクサ(株) 相模原オフィス	小林 俊夫	中央区宮下3-14-15
理事	東京ガスネットワーク(株) 神奈川西支店	香川 健	南区相模大野5-8-18
理事	東京電力パワーグリッド(株) 相模原支社	中山 由美子	中央区千代田6-12-25
理事	KYB(株) 相模工場	玉井 実	南区麻溝台1-12-1
理事	大和製罐(株) 東京工場	萩島 和裕	緑区西橋本5-5-1
理事	(一財)生物科学安全研究所	濱岡 隆文	緑区橋本台3-7-11
理事	プライムデリカ(株)	齊藤 正義	南区麻溝台1-7-1
理事	昭和電線ケーブルシステム(株) 相模原事業所	野口 一朗	中央区南橋本4-1-1
理事	スリーエムジャパンイノベーション(株) 相模原事業所	河合 貴之	中央区南橋本3-8-8
理事	東プレ(株) 相模原事業所	露木 好則	中央区南橋本3-2-25
理事	(株)トッパンパッケージプロダクツ 相模原工場	浜田 慎哉	南区大野台2-27-1
理事	日産自動車(株) 相模原部品センター	大村 兼司	南区麻溝台1-4-1
監事	日本板硝子(株) 相模原事業所	本田 充樹	緑区西橋本5-8-1
監事	峡の原工業団地協同組合	瀬戸 真司	緑区橋本台3-4-20

# 会 員 名 簿

工場・事業所

令和4年4月現在

No.	会 社 名	代表者氏名	所 在 地
1	アイダエンジニアリング(株)	会 田 仁 一	緑区大山町2-10
2	(株)アクア	中 村 朋 宏	南区大野台2-26-10
3	井上醤油(株)	井 上 久 雄	緑区大島1048
4	岩谷瓦斯(株) 相模原プラント	須 川 祐 志	南区麻溝台1-10-1 (ニコソ内)
5	尾崎理化(株) 本社	尾 崎 勲	緑区根小屋1888
6	(株)オハラ	齋 藤 弘 和	中央区小山1-15-30
7	オルガノ(株) 開発センター	須 田 信 良	南区西大沼4-4-1
8	鹿島道路(株) 相模合材製造所	小野塚 英 則	南区新戸983
9	(株)金井産業	金 井 雅 人	中央区田名5977
10	(株)河坂製作所	田 坂 智	中央区田名3670
11	関東宇部コンクリート工業(株) 相模原工場	嶋 津 成 昭	中央区宮下2-17-1
12	菊屋浦上商事(株)	浦 上 裕 生	中央区相模原6-26-7
13	(株)ケミックス	田 中 勉	南区麻溝台3481
14	KYB(株) 相模工場	玉 井 実	南区麻溝台1-12-1
15	興建産業(株) 神奈川工場	大 土 賢 一	中央区田名塩田4-19-21
16	権田金属工業(株)	権 田 源 太 郎	中央区宮下1-1-16
17	サガミ計測(株)	蒔 田 建	南区下溝1892-1
18	(株)相模原ゴルフクラブ	鳴 澤 隆	南区大野台4-30-1
19	サクサ(株) 相模原オフィス	小 林 俊 夫	中央区宮下3-14-15
20	(株)サンコーシヤ 相模テクノセンター	佐々木 博 行	中央区宮下1-1-12
21	三友プラントサービス(株)	小 松 和 史	緑区橋本台1-8-21
22	(株)三菱商事 相模原支社	和 田 吉 隆	緑区橋本台1-14-13
23	JA 全農ミートフーズ(株) 神奈川工場	太 田 寛 次	中央区上溝1856
24	(株)シノテスト	塚 田 聡	南区大野台2-29-14
25	(株)昭和真空	小 俣 邦 正	中央区田名3062-10
26	昭和電線ケーブルシステム(株) 相模原事業所	野 口 一 朗	中央区南橋本4-1-1
27	新相模酸素(株) 相模原工場	中 島 太 司	中央区宮下2-14-3
28	ステイ電子機器(株)	志 田 正 秀	中央区宮下3-13-11
29	スリーエムジャパンイノベーション(株) 相模原事業所	河 合 貴 之	中央区南橋本3-8-8
30	スリーボンドファインケミカル(株)	土 田 耕 作	緑区大山町1-1
31	世紀東急工業(株) 相模原再生工場	横 山 智 浩	中央区田名2500-1
32	(株)成玉舎	福 田 伸 一	中央区宮下2-15-5
33	セントラル総合サービス(株)	井 上 善 勝	緑区西橋本3-10-30
34	総合銘板工業(株)	田 中 桂 之 介	中央区宮下3-11-14
35	第一コンクリート(株) 相模原工場	安 部 哲 也	中央区南橋本4-2-27
36	第一生命保険(株) 町田支社 相模原エリア	木 村 徹	中央区相模原4-3-14
37	大栄フーズ(株)	岡 康 人	南区相武台2-5-30
38	タイヨー印刷(株)	長 田 功	中央区上溝4-9-10
39	大和製罐(株) 東京工場	荻 島 和 裕	緑区西橋本5-5-1
40	大和ハウス工業(株) 厚木支社 相模原営業所	財 津 高 広	中央区中央3-1-15
41	竹内貴金属工業(株)	竹 内 忠 夫	中央区南橋本3-9-17
42	田辺プラスチック機械(株) 相模原工場	三 浦 孝	南区北里2-30-11
43	津久井湖観光(株)	田 原 憲 和	緑区三ヶ木492
44	東栄電化工業(株)	山 本 茂 樹	中央区小町通2-5-9

# 会 員 名 簿

工場・事業所

令和4年4月現在

No.	会 社 名	代表者氏名	所 在 地
45	東急建設(株) 技術研究所	遠 藤 修	中央区田名3062-1
46	東京化学塗料(株)	藤 原 賢 一	中央区淵野辺1-21-23
47	東京ガスネットワーク(株) 神奈川西支店	香 川 健	南区相模大野5-8-18
48	東京総合写真(株) 相模原工場	加 藤 光 一	中央区東淵野辺5-4-2
49	東京電力パワーグリッド(株) 相模原支社	中 山 由美子	中央区千代田6-12-25
50	東京特殊印刷工業(株)	寺 岡 健 郎	南区大野台2-12-6
51	東京メタルパック(株)	藤 橋 勝 治	中央区南橋本3-2-25
52	東京ライト工業(株) 相模原工場	佐々木 昌	緑区根小屋1787-1
53	東ブレ(株) 相模原事業所	露 木 好 則	中央区南橋本3-2-25
54	(株)戸田ゴルフクラブ	門 坂 治 雄	緑区長竹1838
55	(株)トッパンインフォメディア 相模原工場	中 原 大 和	南区大野台2-29-20
56	(株)トッパンパッケージプロダクツ 相模原工場	浜 田 慎 哉	南区大野台2-27-1
57	中田屋(株) 相模原工場	島 元 和 生	緑区西橋本3-10-14
58	(株)ニコン 相模原製作所	黒 田 俊 晴	南区麻溝台1-10-1
59	(有)西浦塗装工業所	瀬 戸 裕 昭	中央区淵野辺2-18-15
60	日産自動車(株) 相模原部品センター	大 村 兼 司	南区麻溝台1-4-1
61	日鉄ドラム(株) 相模原工場	紅 谷 徹	緑区西橋本5-7-1
62	日本板硝子(株) 相模原事業所	本 田 充 樹	緑区西橋本5-8-1
63	日本化工機材(株)	大 澤 浩一郎	中央区淵野辺1-20-8
64	日本ゼトック(株) 相模原事業所	松 田 英 隆	緑区大山町1-5
65	日本電子工業(株) 相模原工場	竹 内 博 次	中央区宮下3-10-14
66	日本トーカンパッケージ(株) 相模原工場	青 木 由紀人	南区麻溝台1-4-50
67	日本山村硝子(株) 東京工場	和 田 龍	緑区大山町3-45
68	(有)早川銘板製作所	早 川 正 彦	中央区田名3039-17
69	日立建機日本(株) 西関東支店 相模営業所	新 津 洋	中央区淵野辺2-5-8
70	福田道路(株) 相模原合材工場	風 間 健 二	中央区田名3385-1
71	富士工業(株)	柏 村 浩 介	中央区淵野辺2-1-9
72	プライムデリカ(株)	齊 藤 正 義	南区麻溝台1-7-1
73	ペンニット(株)	下 村 武 司	中央区南橋本4-5-13
74	(株)宝月堂文具店	佐 藤 幸 一	中央区淵野辺3-19-9
75	マルマテクニカ(株) 相模原事業所	森 木 英 光	南区大野台6-2-1
76	美鈴紙業(株) 東京事業所	長谷川 和 也	緑区橋本台3-1-12
77	三菱重工業(株) 相模原製作所	古 殿 通 義	中央区田名3000
78	三菱電機(株) 鎌倉製作所 相模事務所	小 松 秀 一	中央区宮下1-1-57
79	ミヤジフーズ(株)	宮 地 俊 二	南区古淵5-6-16
80	モリマーマテックス(株)	森 修 平	中央区宮下1-2-27
81	(株)ヤマダコーポレーション	山 田 幸太郎	中央区宮下1-2-38
82	(株)ヤマダメタルテック	石 井 正 信	緑区西橋本3-12-9
83	(株)ヤマテコーポレーション	麻 生 敬 三	中央区田名3879
84	(株)ユニックス	平 田 徹	南区麻溝台6-17-6
85	ユニリーバ・ジャパン(株) 相模原工場	村 井 英 匡	南区大野台2-14-1
86	(株)ライト	佐々木 亮 一	中央区中央5-9-10
87	(株)リガルジョイント	稲 場 純	南区大野台1-9-49
88	ロンザ(株) 相模原事業所	小 林 亨	中央区南橋本4-3-36

# 会 員 名 簿

## 公共事業所等

令和4年4月現在

No.	会 社 名	代表者氏名	所 在 地
1	(学)青山学院大学	田 口 知 博	中央区淵野辺5-10-1
2	(学)麻布獣医学園	山 口 雄 弘	中央区淵野辺1-17-71
3	(学)和泉短期大学	伊 藤 忠 彦	中央区青葉2-2-1
4	神奈川県水産技術センター内水面試験場	原 日出夫	緑区大島3657
5	(一財)北里環境科学センター	山 田 陽 城	南区北里1-15-1
6	(学)北里研究所	小 林 弘 祐	南区北里1-15-1
7	相模原機械金属工業団地協同組合	阿 部 仁	緑区橋本台2-7-28
8	相模原市農業協同組合 本店	小 泉 幸 隆	中央区千代田1-2-17
9	(学)女子美術大学	福 下 雄 二	南区麻溝台1900
10	(一財)生物科学安全研究所	濱 岡 隆 文	緑区橋本台3-7-11
11	峡の原工業団地協同組合	瀬 戸 真 司	緑区橋本台3-4-20

## 賛助会員

令和4年4月現在

No.	会 社 名	代表者氏名	所 在 地
1	NPO法人 かながわ環境カウンセラー協議会 相模原支部	古 屋 伸 夫	南区東林間1-25-10-210
2	相模原市ゼロカーボン推進課	角 田 小百合	中央区中央2-11-15
3	相模原市自治会連合会	竹 田 幹 夫	中央区富士見6-6-23
4	相模原市地域婦人団体連絡協議会	石 川 壽々子	中央区陽光台2-12-10
5	さがみはら地球温暖化対策協議会	竹 田 幹 夫	中央区富士見1-3-41

# 相模原の環境をよくする会会則

## (名 称)

第1条 本会は、相模原の環境をよくする会と称し、事務局を相模原市役所内に置く。

## (目 的)

第2条 本会は、公害を未然に防止し、豊かな自然を守り、うるおいのある生活環境づくりに努め、もって快適な環境の創造に寄与することを目的とする。

## (事 業)

第3条 本会は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 公害防止技術の調査研究
- (2) 環境保全に係る調査研究
- (3) 研修会、講演会、視察等の実施
- (4) 環境の保全に係る啓発活動
- (5) 関係行政機関との連携及び協力
- (6) その他本会の目的を達成するために必要な事業

## (会 員)

第4条 本会は、相模原市内にある工場、事業場等で、本会の目的に賛同し、かつ、役員会の承認を得たものをもって組織する。

2 会員は、別表の定めるところにより、会費を負担するものとする。

## (賛助会員)

第5条 市内にある環境保全団体並びに市民団体等で、本会の目的に賛同し、かつ、役員会の承認を得たものを賛助会員とすることができる。

## (役 員)

第6条 本会に次の役員を置く。

- (1) 会 長 1 名
- (2) 副会長 1 名
- (3) 理 事 若干名
- (4) 監 事 2 名

## (役員を選出)

第7条 本会の会長、副会長、理事及び監事は、総会で会員の中から選出する。

2 役員の前任期満了前における欠員補充は、会員が役員会の同意を得て、会員の中から選任する。

## (役員の仕事)

第8条 会長は、会務を統括し、本会を代表する。

2 副会長は、会長を補佐し、会長不在のときは、これを代行する。

3 理事は、会務を執行する。

4 監事は、会計を監査する。

## (役員の前任期)

第9条 役員の前任期は、2年とする。ただし、再任は妨げない。

2 補充により就任した役員の前任期は、前任者の前任期とする。

3 役員は、前任期が満了したときにおいても、後任者が就任するまで引き続きその職を行うものとする。

## (事務局職員)

第10条 本会の事務局に次の職員を置く。

- (1) 事務局長 1 名
- (2) 次 長 1 名
- (3) 書 記 若干名

2 事務局職員は、会長が委嘱する。

3 事務局長は、会の庶務を統括する。

4 次長は、事務局長を補佐し、事務局長不在のときは、その職務を代行する。

5 書記は、会の庶務を処理する。

## (名誉会長及び顧問)

第11条 本会に名誉会長及び顧問を置くことができる。

## (会 議)

第12条 本会の会議は、総会及び役員会とする。

## (総 会)

第13条 総会は、会員及び賛助会員をもって構成する。

2 総会は、通常総会及び臨時総会とし、会長がこれを招集する。

3 通常総会は毎年1回、臨時総会は会長が必要と認めるとき又は会員及び賛助会員の3分の1以上から請求があったとき、これを開くものとする。

4 総会の議長は、そのつど選出する。

5 総会は、次の事項を議決する。

- (1) 役員を選出にすること
- (2) 事業計画及び事業報告にすること
- (3) 予算及び決算にすること
- (4) 会則の改廃にすること
- (5) その他会長が必要と認める事項

(役員会)

第14条 役員会は、会長、副会長、理事及び監事をもって構成し、会長が招集する。

2 役員会の議長は、会長をもってこれにあてる。

3 役員会は、この会則の別の条項に定めるもののほか、次の事項を議決する。

- (1) 総会で議決した事項の執行にすること
- (2) 総会に提案すべき事項にすること
- (3) 予算の補正にすること
- (4) 総会で委任された事項にすること
- (5) その他役員会において必要と認める事項

(会議の議決)

第15条 総会及び役員会は、構成員の2分の1以上の出席（委任状を含む。）がなければ議事を開き、議決することができない。

2 議事は、出席者の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(経費)

第16条 本会の経費は、次の収入をもってこれにあてる。

- (1) 会費
- (2) 負担金
- (3) 補助金
- (4) その他の収入

(事業年度)

第17条 本会の事業年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わるものとする。

(委任)

第18条 この会則の施行について必要な事項は、会長が役員会の議決を経て別に定める。

附則

この会則は、昭和60年4月1日から施行する。

附則

この会則は、平成3年4月1日から施行する。

附則

この会則は、平成4年4月1日から施行する。

附則

この会則は、平成16年4月1日から施行する。

附則

この会則は、平成19年4月20日から施行する。

別 表

会費算定基準（第4条関係）

1 工場、事業場にあつては、次の表に定める資本金額及び従業員数により算出した合計点数に2,500円を乗じた額とする。

点 数 区 分	1	2	3	4	5	6	7	8
資 本 金 額	5千万 円未満	5千万 円以上 1億円 未満	1億円 以上 3億円 未満	3億円 以上 5億円 未満	5億円 以上 10億円 未満	10億円 以上 50億円 未満	50億円 以上 100億円 未満	100億 円以上
従 業 員 数 (人)	10 未満	10 以上 50 未満	50 以上 100 未満	100 以上 500 未満	500 以上 1,000 未満	1,000 以上 1,500 未満	1,500 以上 2,000 未満	2,000 以上

2 公共事業所（相模原市役所を除く。）その他これに類する事業場  
一律10,000円を会費とする。

3 相模原市役所は200,000円を会費とする。

## 相模原の環境をよくする会細則

### (入 会)

第1条 本会に入会しようとするものは、所定の入会申込書により申し込むものとする。

### (退 会)

第2条 会員が退会しようとするときは、理由を付して届け出るものとする。

### (変 更)

第3条 入会申込書に記載した事項のうち会長が必要と認める事項に変更があったときは、会員は、速やかに所定の変更届により届け出るものとする。

### (会 費)

第4条 会費は年額とし、毎年5月1日から6月30日までに納入しなければならない。ただし、年度途中においての加入会員は、加入時期に応じ、月割りにより算出し、入会と同時に納入するものとする。

2 前項ただし書の規定により算出した額に100円未満の端数が生じたときは、これを切り捨てるものとする。

3 既納の会費は、これを返還しない。

### (負担金)

第5条 規定会費の他に特定の事業を行う場合、会長は、役員会の同意を得て、会員に対し負担金を請求することができる。

### (名誉会長及び顧問)

第6条 名誉会長及び顧問は、会長が、役員会の同意を得て、委嘱するものとする。

2 名誉会長及び顧問の任期は、委嘱された日から、その日の属する年度の3月31日までとする。ただし、再任は妨げない。

### (会 計)

第7条 本会の会計のうち、予算執行上の処理については、次のとおりとする。

(1) 予算の執行は、事務局長が行う。

(2) 補正は次のとおりとし、役員会の決定を得て行うものとする。

ア 項及び目の設定又は廃止

イ 予算総額の10パーセント以上の支出を伴う予算額の変更

ウ 項間の予算額の移動で、当初計上した予算額の20パーセント以上を他の項に移動する場合

(3) 流用は次のとおりとし、事務局長の裁量で行うものとする。

ア 項間の予算額の移動で、補正に該当しない場合

イ 目間の予算額の移動

(4) 充当は、予備費を他の項及び目に使用する場合であり、事務局長の裁量で行うものとする。

### (報 酬)

第8条 本会の役員及び事務局職員は、無報酬とする。

### (文書管理)

第9条 本会の文書の保存期間は、別表のとおりとする。

2 保存期間が過ぎた文書は、速やかに廃棄するものとする。ただし、特に必要と認められる文書については、会長が役員会の同意を得て、保存期間を過ぎた後も保管することができる。

3 前項の規定により文書を廃棄するときは、役員会の決定を得なければならない。

4 個人情報が含まれる文書を廃棄するときは、廃棄後に情報が読み取れないように配慮しなければならない。

### 附 則

この細則は、昭和60年4月1日から施行する。

### 附 則

この細則は、平成4年4月1日から施行する。

### 附 則

この細則は、平成19年4月20日から施行する。

### 附 則

この細則は、平成22年4月1日から施行する。

### 附 則

この細則は、平成29年11月7日から施行する。

### 附 則

この細則は、平成30年4月1日から施行する。

別表（第9条関係）

文書の区分	保存期間
会則、細則及び規定 入会申込書 退会届 変更届 会員名簿 総会議事録（議案書を含む。） 役員会議事録 委託契約書類 会報（創刊号から）	常用
収入伺 支出命令書 銀行預金通帳	10年
総会及び役員会関係書類（他の区分に属するものを除く。） 事業関係書類（他の区分に属するものを除く。）	5年
その他軽易な文書	1年

備考 保存期間は、文書を作成し、又は取得した事業年度（契約期間のある契約書等一定期間効力を有する文書については、その期間の満了した事業年度）の次の事業年度の初日から計算するものとする。

## 表彰に関する規定

(趣 旨)

- 1 相模原の環境をよくする会（以下「本会」という。）の事業を通じて環境の保全・浄化に功労のあったものを表彰することに関して必要な事項を定める。

(表彰状及び感謝状の贈呈)

- 2 功労者には、次により表彰状又は感謝状を贈呈する。
  - (1) 環境の保全・浄化に功労のあった個人及び団体
  - (2) 本会の役員として10年以上在職し、本会の事業の振興に功労のあった役員会社
  - (3) 本会の役員として5年以上在職し、本会の事業の振興に功労のあった個人

(被表彰者の決定)

- 3 会長は、表彰状及び感謝状を贈呈しようとするときは、あらかじめ役員会の同意を得なければならない。

附 則

- 1 この規定は、昭和60年4月1日から適用する。
- 2 相模原の河川をきれいにする会及び相模原の青空を守る会の役員在職年数は、本会の役員在職年数とみなす。

附 則

この規定は、平成7年4月1日から適用する。

# 入会申込書

年 月 日

相模原の環境をよくする会会長 殿

所在地

名 称

代表者職氏名

貴会の目的及び会則に賛同して、下記により入会を申し込みます。

工場又は事業所名	
所 在 地	
資 本 金	
従 業 員 数	
担 当 者 氏 名	
担 当 者 所 属	
電 話 番 号	
Eメールアドレス	

※従業員数は、相模原市における工場又は事業所の人数をご記入ください。



# 変 更 届

年 月 日

相模原の環境をよくする会会長 殿

所在地 \_\_\_\_\_

名 称 \_\_\_\_\_

代表者職氏名 \_\_\_\_\_

電話番号 ( ) \_\_\_\_\_

下記のとおり届け出ます。

## 【事業所関係】

	新	旧
名 称		
所 在 地		
電話番号		
E-mail		

## 【役員関係】

		所 属	役 職	氏 名	備 考
代表者	旧				
	新				
担当者	旧				
	新				

変更日 \_\_\_\_\_ 年 月 日 \_\_\_\_\_

(変更理由)

-----  
-----

澄んだ水 あふれる緑 青い空 みんなで築こう相模原

(スローガン)

令和4年4月

相模原の環境をよくする会

事務局(相模原市 環境経済局 ゼロカーボン推進課)

TEL 042(769)8240

FAX 042(769)4445

印刷 タイヨー印刷(株) TEL 042(762)2157



澄んだ水あふれる緑青い空  
みんなで築こう相模原